

赤ちゃんといっしょに絵本をどうぞ

～図書館からのおすすめ絵本 30 冊～

「赤ちゃんに絵本なんてまだ早いかな」と思っていないですか。まだ字が読めない赤ちゃんでも、生まれた頃からお母さんの声を聞き分けることができるそうです。

肩に力をいれず、赤ちゃんと一緒に、あたたかくて、楽しい時間を過ごしてみませんか？



## 赤ちゃん絵本 Q&A

**Q** いつからはじめる？

**A** すぐに！でも大丈夫です。お母さんの声で歌い語りかけてあげてください。

**Q** どんな絵本を選んだらいいの？

- A**
- ・絵は、明るく温かくていねいに描かれているもの、色彩豊かで見やすいもの
  - ・声に出して読んでみて読みやすく、リズム感があるもの
  - ・長く読み継がれ定評のあるもの
  - ・赤ちゃんの発達に合わせたもの

でも、最終的にはその子が好きなものが一番です。生きものや乗りものの図鑑に興味を持つ子もいます。

**Q** 絵本を読むときの心がけはある？

**A** 無理に読むのではなく、赤ちゃんのペースと一緒に楽しむことが大切

**Q** どうして同じ本ばかり？

**A** お気に入りの本は、何度でもくりかえし読んでもらいたいものです。子どもの成長の発達段階において同じ行動をくりかえす時期があります。くりかえし「読んで」というのが子どもの特徴です。

**Q** 絵本の対象年齢は必ず守らないといけないですか？

**A** 絵本に表記されている対象年齢は目安として表示されているので参考程度に。3歳頃に赤ちゃんの絵本を気に入って読んだり。同じ絵本でも、0歳の頃は絵だけ、2～3歳には文も読んで、と成長に合わせていろいろな楽しみ方ができます。

それでは、浦添市立図書館からのおすすめの絵本を紹介します。

読んであげたら、チェックと日付を入れましょう！



☆マークは、浦添市社会教育推進事業「絵本で楽しい子育て」により  
赤ちゃんにプレゼントされる絵本です。（1人1冊です。）

\* ねんねのころ・首すわりのころ \*

こころの発達・・・安心感・信頼感が育つ、興味好奇心の芽生え  
からだの発達・・・母親の声がかかる、音のした方に向く、あやすと笑う

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

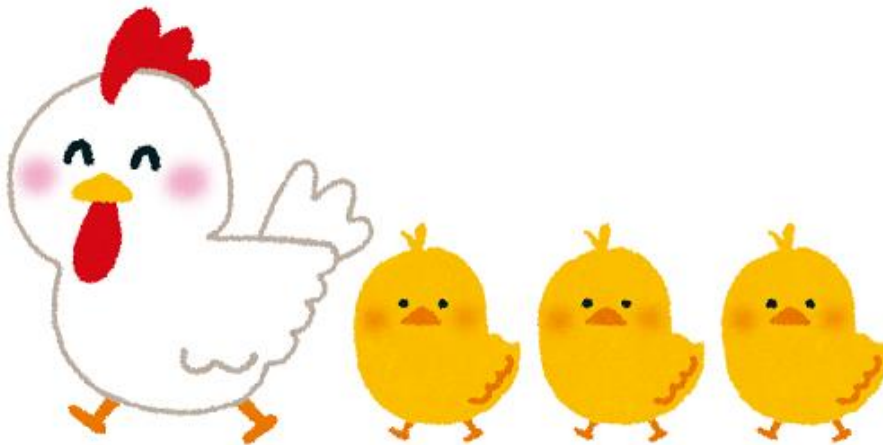
『うたえほんⅠ・Ⅱ・Ⅲ』 つちだよしはる/絵 グランママ社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『ねんねこ さっしゃね』 ひぐちみちこ/作・絵 こぐま社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『にこちゃん』 南くうくう アリス館



## \* 寝返りのころ \*

こころの発達・・・人への興味の芽生え、まわりを観察し、確かめる  
からだの発達・・・聴力が発達、歌や音楽を喜ぶ、いないいないばあを楽しむ

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『もこもこもこ』 谷川俊太郎/作 元永定正/絵 文研出版

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

### ☆ 『まるまる ぽぽぽん』

かしわらあきお/さく・え 学研プラス



よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

### ☆ 『ぴょーん』

まつおかたつひで/作 ポプラ社



よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

### ☆ 『いない いない ばあ』

松谷みよ子/文 瀬川康男/絵 童心社



よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『おつむ てん てん』

なかえよしを/さく 上野紀子/絵 金の星社

\* おすわりのころ \*

こころの発達・・・外の世界に気づき挑戦していく、記憶ができるようになる  
からだの発達・・・視野が広がる、指さしたものを見る、人見知り、あと追い  
をする

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

☆ 『がたん ごとん がたん ごとん』

安西水丸/作 福音館書店



よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

☆ 『くっついた』

三浦太郎/さく・え こぐま社



よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

☆ 『だるまさんが』 かがくいひろし/さく

ブロンズ新社



よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『のーびた のびた』(紙しばい) 福田岩緒/脚本・絵 童心社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『パン どうぞ』 彦坂有紀/もりといずみ/作・絵 講談社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『よこむいて にこっ』 高畠純/作 絵本館

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『あめ ぽぽぽ』 ひがしなおこ/さく きうちたつろう/え くもん出版

\* 伝い歩きのところ \*

こころの発達・・・自分の要求を表現する  
からだの発達・・・見つけたものを指さす「まんま」「ワンワン」などの  
意味のあるはじめての「ことば」を発する

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『ちょうちょう ひらひら』 まどみちお/文 にしまきかやこ/絵 こぐま社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『おふろで ちゃぷちゃぷ』

松谷みよこ/ぶん いわさきちひろ/え 福音館書店

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『おつきさま こんばんは』 林明子/作 福音館書店

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

☆ 『きんぎょが にげた』 五味太郎/作 福音館書店



よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『たべたの だあれ』 五味太郎/さく 文化出版局

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『どんどこももんちゃん』 とよたかずひこ/さく・え 童心社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『ペンギんたいそう』 斉藤槇/作 福音館書店



## \* 2歳ごろ \*

こころの発達・・・ことばで気持ちをわかり合える、自己主張、感情豊かになる

からだの発達・・・同じことを何回も繰り返す、指先が器用になる

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『しろくまちゃんのほっとけーき』

わかやまけん/作 森比左志/わだよしおみ/文 こぐま社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『ぷくちゃんのすてきなぱんつ』 ひろかわさえこ/さく アリス館

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『うさこちゃんとうみ』 ディック・ブルーナ/文・絵 福音館書店

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『おかあさんのパンツ3』 山岡ひかる/作 絵本館

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『タンタンのハンカチ』 いわむらかずお/さく 偕成社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『ととけっこう よがあげた』 こばやしえみこ/案 ましませつこ/絵 こぐま社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『おおきくおおきくおおきくなあれ』（紙しばい）

まついのりこ/脚本・画 童心社

よんだ日 \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

『かわいい あひるのあかちゃん』 モニカ・ウェリントン/作 徳間書店

## ◎参考資料

- 福岡貞子/磯沢淳子/編著 『保育者と学生・親のための乳児の絵本・保育課題絵本ガイド』  
ミネルヴァ書房 2009年
- さわださちこ/監修 『赤ちゃんからの絵本ガイド』主婦の友社 2007年
- 田中尚人/あべみちこ/監修 『赤ちゃん絵本ノート』マーブルトロン 2005年
- 赤木かん子/加藤美穂子/著 『赤ちゃんが大好きな絵本』ポーラスタア 2011年

## ♪ おしらせ ♪

浦添市立図書館では、0歳児から利用カードを作り、本を借りることができます。児童室に赤ちゃん絵本コーナー、児童読書コーナーがあり、掲載している絵本をすべて置いてあります。一般室に子育て応援コーナーもありますので育児の参考にご利用ください。

- 利用カード申請：初回のみ、保険証・母子手帳等赤ちゃんのお名前・住所・生年月日を証明できるものが必要です。



※絵本の書影は、各出版社 HP から（利用許諾を得ています）※



赤ちゃんといっしょに絵本をどうぞ  
～図書館からのおすすめ絵本 30 冊～

— お問い合わせ先 —

浦添市立図書館

〒901-2114 浦添市安波茶 2-2-1

TEL : 098-876-4946 (よくよむ)

2026 年 2 月 発行 (Ver.5)



浦添市では

# 子どもの読書活動

を推進しています

～ 読書大好き 太陽の子 ～



子ども達は、お話が大好き、絵本が大好きです。その「大好き」のもとには「家庭」です。

体温のぬくもり、美しい言葉の響き、各家庭での親から子へ、祖父母から孫への絵本の読み聞かせは、親と子、祖父母と孫、子と子の絆を深め、温かく人間的なふれ合いを育みます。そればかりでなく、絵本は、感性や想像力等、多くの恵みも子ども達にもたらします。

絵本の楽しみを味わった子ども達は、自然に本を手にし、自力で本を読むようになります。



## 子どもを本好きにするために家庭でできること

- どの家庭にも1冊(以上)の絵本がある状態にすることにより、「何処でも誰でも、読み聞かせ」につなげましょう。
- 保育所、幼稚園、学校図書館、公共図書館での絵本等の貸出を大いに利用し就寝前などの1日1回の読み聞かせの定着を目指しましょう。
- 子どもが文字を読めるようになって、読み聞かせは続けましょう。耳で聞いて話の流れをイメージすることで、想像力、思考力、集中力そして記憶力が高まります。同時に読み聞かせが保護者の愛情を感じる思い出となり、子どもの人生を支えるものになるでしょう。
- 家族が本を読む時間を確保しましょう。テレビを消して、スマートフォンとゲーム機器などを預かる時間をつくりましょう。





てだこ  
キッズファースト宣言